

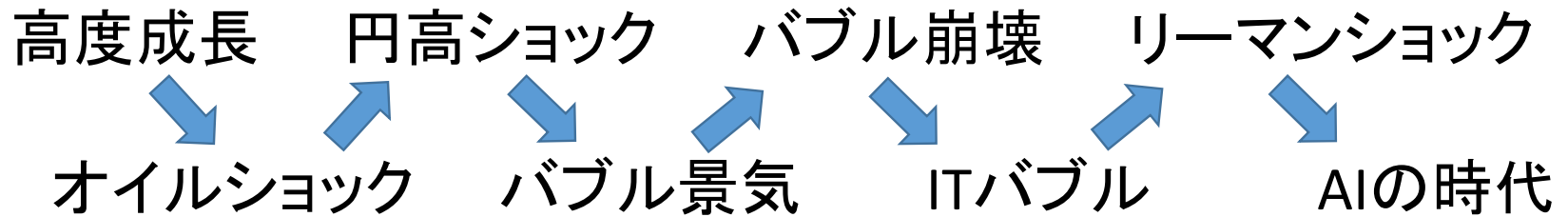
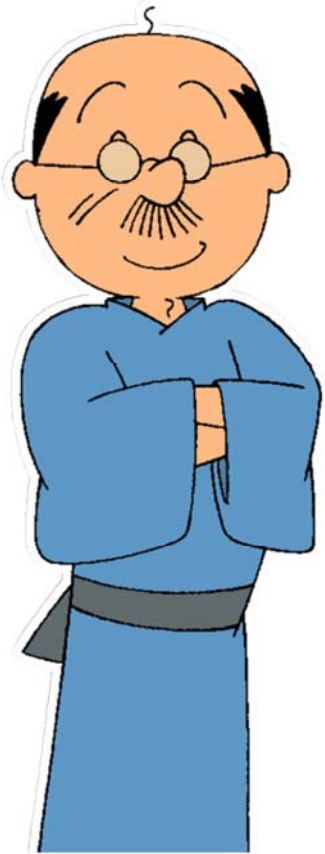
昭和の時代から、平成、令和 技術がどう発展し  
どうITと付き合って生きていけばいいのか？

塾生の皆さんの未来に先がけて還暦を迎えて思うこと

2019. 5

西宮・福井

昭和の時代から、平成、令和 技術がどう発展し  
どうITと付き合って生きていけばいいのか？



1970年ごろの  
世田谷区3世帯同居の家族の  
標準モデル 磯野波平 54歳

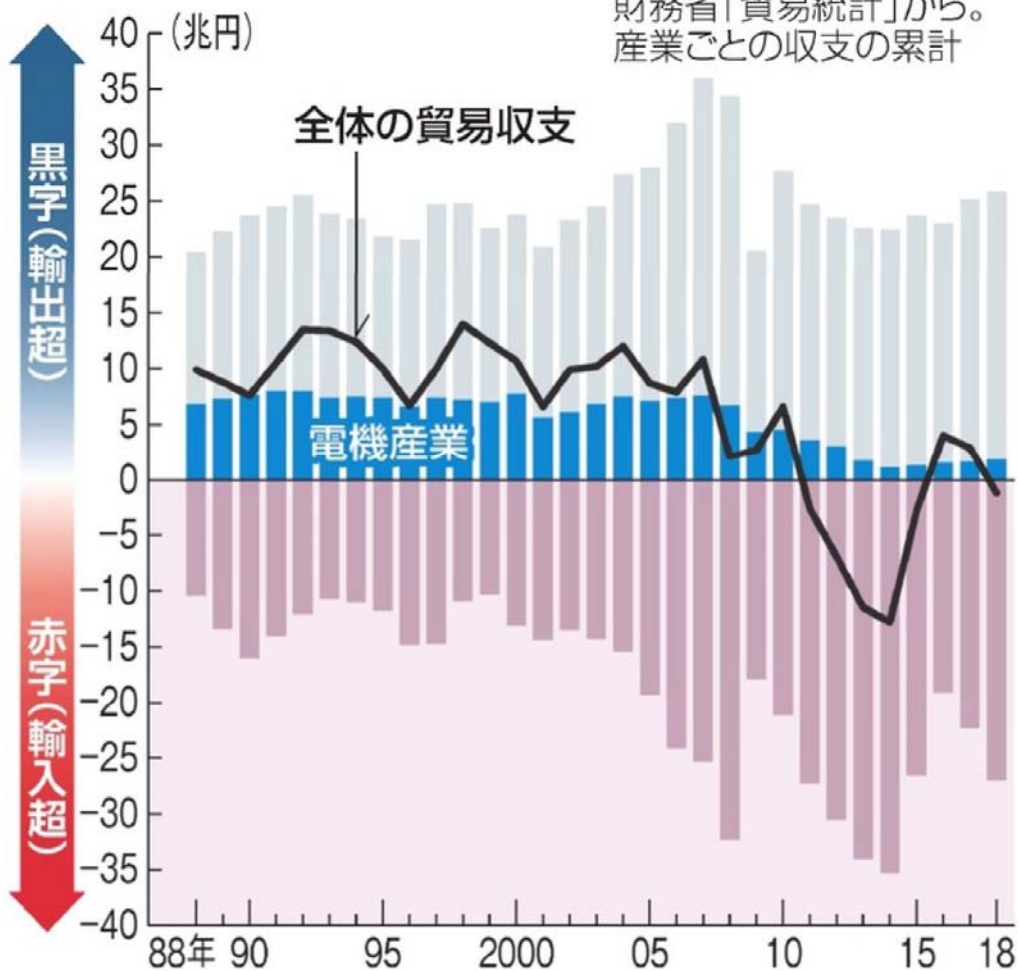
私、今年 60歳  
今の私は彼より  
6歳年上・・・(悩)  
まだ、これから・・・

# 平成の30年 企業の変化は ①

朝日新聞 2019.3.10 (平成経済)インタビュー 出井伸之氏 ITと電機メーカー

電機産業の競争力は低下し、貿易黒字が縮小した

財務省「貿易統計」から。  
産業ごとの収支の累計



## IT化遅れ、気づけば米中に敗北

1990年代に米国でIT革命/中国経済の急成長が始る  
日本は、85年のプラザ合意以降猛烈円高で製造業は  
国際競争力が揺らぐ  
バブル崩壊で、残った借金を返済するので手いっぱい

『バブル崩壊でオウンゴールをしている間にIT革命が起き、  
米国や中国に点を入れられ、気づけば4対0で負けてた』

アル・ゴア『情報スーパーハイウェイ構想』  
全てのコンピューターをインターネットで結び  
電子商取引と金融を一大産業に育てる



『インターネットは隕石。会社を変革しないと  
恐竜のように滅びる』との衝撃

インターネットの普及  
技術のアナログからデジタル転換  
日本製造業が得意な組立て産業  
⇒もうけが出なく人件費が安い国の  
工場に対抗できなくなる

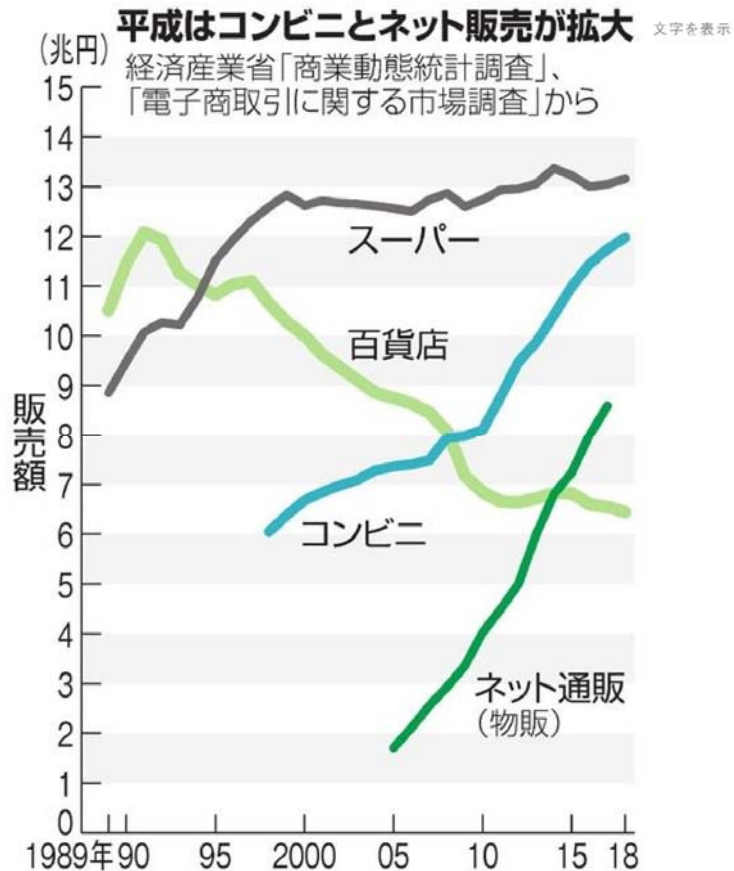


# 平成の30年 企業の変化は ②

2019.3.17

## ITと物流

(平成経済)インタビュー:中 買い手が強い時代、価格より質  
鈴木敏文氏



2019.3.24

## ITとレジャー

(平成経済)インタビュー:下 ディズニーリゾート、投資で魅了  
上西京一郎氏

### ディズニーリゾートは平成の間に急成長した



# 平成の30年とはなんだったのか どう働いてきて、どうなっていくのか「それぞれの考え」①

堺屋太一 又吉直樹

NHK R1 ラジオ深夜便

2018.5.30 対談から 書き起こし



平成三十年 堺屋太一



火花 又吉直樹



堺屋太一氏の平成9年  
朝日新聞の連載

20年以上前に  
今の状態の70%以上が  
予測的中している驚き

# 平成の30年とはなんだったのか どう働いてきて、どうなっていくのか「それぞれの考え」②

## [堺屋]

火花を読んで「平成」の時代  
芸人魂の話→サラリーマン小説より深い

昭和: 高度成長  
平成: 劇的、「旗」がなくなっていた

**平成の象徴 若者にチャンスが減った  
金持ちになる手段が大変になった。**  
失敗を恐れて会社勤めするもの  
vs 金持願望 TVに出るに夢に挑むもの

## [又吉]

時代の中で「人と人」の関係性が変わった  
売れない芸人ののた打ち回る姿

何をやってでも夢を追い続ける  
「野菜を売っても漫才師」

大学-大企業に入るシチュエーションから  
芸人になる選択肢 勇気のレベルが違う  
⇒起業も同じ

# 平成の30年とはなんだったのか どう働いてきて、どうなっていくのか「それぞれの考え」③

## [堺屋]

起業人を募った「だるまの会」(1980)  
売上数十億の起業へ→80人全員達成

昭和:すさまじい人がいた

平成:業を起こす人が…いない

今、世界ワースト 皆 中産階級指向

多種多様の夢を持つ人が要る

安全安心清潔⇒意外性/多様性消える

不便でも面白い社会が要る

平成三十年の首相像=

非組織人の支持集め トランプそっくり

## [又吉]

漫才師 相方ネタチャレンジ そんなに甘くない

多様性の否定 よしもとに入って

寝屋川から高円寺に引越す

バイトしながらの芸人にアパート貸してくれない

型にはまりやすい社会では

チャレンジャーが減っていく

ポスト平成は終身雇用にとらわれない働き方

模倣でなく自分で判断する時代

大変な国の方が若い人は政治を考える

ダメだったとき「絶望しない」社会の雰囲気

# エンジニア人生をどう生きていくか考える過程において

## 「テクノ未来塾」は欠かせなかった……

### 「残りの人生」を前にしてピントを外して迷惑かけていないか

	1 1989	3 1991	6 1994	7 1995	8 1996	13 2001	15 2003	20 2008	23 2011	26 2014	28 2016	30 2018	31 2019	
会社で	研究所でプロジェクトメンバー					プロジェクト終了 終了時に論文化して学位をもらった		転職 住友金属テクノロジー 多くの地元メーカーのお客さんの開発サポート						
	初めて開発製品の新聞発表記者会見					転職 昭和電工								
30歳	開発品実用化見送り			別プロセスへ変更		別プロセス特許発明		製鉄所へ転勤		軽金属学会 産学連携コーディネーター				
	阪神大震災 復旧に追われる													
プライベートで	大阪実業団駅伝優勝 ⇒ 引退					テクノ未来塾								
	家族が4人に 社宅が手狭に		現在に家に引越し		单身赴任		自宅通勤へ		母の看護始まる		母を見送る		父の介護始まる	
阪神大震災⇒ボランティア活動の意義覚醒					長男進学		長男就職		東日本大震災		⇒長男とボランティア遠征		さらに覚醒	
					週末就農		長女進学		長女就職		長男渡欧			

60歳

何かを変えないと「未来塾」に居る意義が ぼやけそう



# AIによる社会構造変化と「定年」後の働き方①

## 定年後 楠本新

著者インタビュー 2019.5.12

NHK R1 マイあさから

元 楠本新 生命保険会社支社長  
お客様の老後を見ながらその共通項から執筆活動へ  
(ひょっとすると売れるかなと思った)

- 1章: 全員が合格点「定年は当たり前前の制度でない」
- 2章: イキイキした人は2割未満?
- 3章: 亭主元気で留守がいい
- 4章: 黄金の15年を輝かせるために
- 5章: 社会とどうつながるか
- 6章: 居場所を探す
- 7章: 「死」から逆算してみる



# AIによる社会構造変化と「定年」後の働き方②

## 5章：社会とどうつながるか 目次の内容から

社会とつながる3つのパターン

増えるスポットコンサル

会社での仕事を糧に転身

商社マンから物書きへ

得意なことに軸足を移す

## 7章：「死」から逆算してみる 個人の感想

連休中の実家の片づけで終い支度にステージ制の導入は？

1stステージ：両親の実家、遺品を整理する

自分の居場所を捨てる 60-65歳

2ndステージ：やりたい仕事をやりたいだけできるようにする

66-70歳

3rdステージ：本格的な「老い」に備える

71-75歳

# ITによる社会構造変化と「定年」後の働き方

生産年齢人口不足減少⇒AIのシンギュラリティ超え⇒労働力過剰

森永卓郎 NHK R1 マイあさ 2019.5.9 から 書き起こし

2015年野村総研算出

2045年国内生産年齢人口25%減少  
⇒AIがシンギュラリティ到達

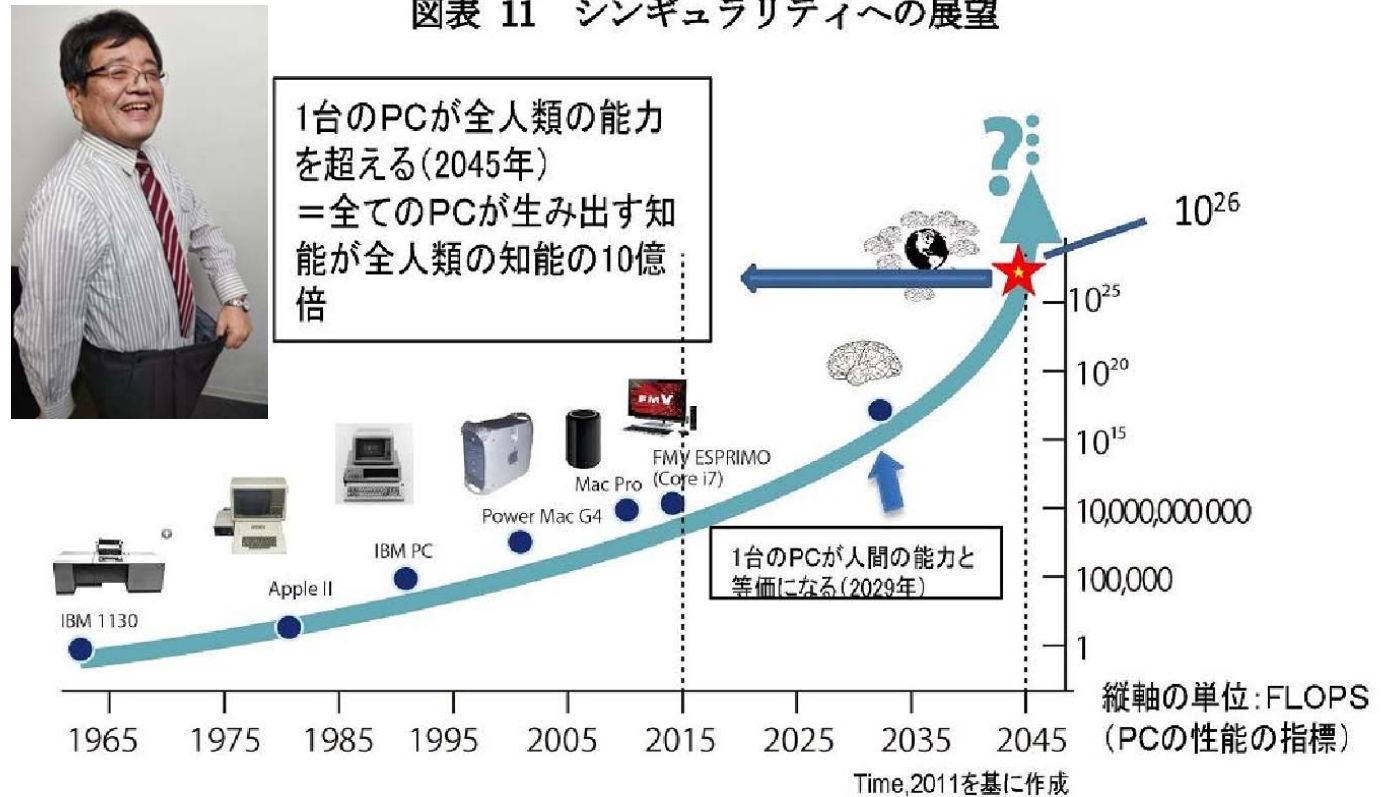
1/3の人手が余る  
休日増/リタイア低年齢化/ワークシェア  
高齢でもスキルが求められる人は僅かに

格差の拡大

高齢でクリエイティブにサバイバルできるか

手狭な都市生活から地方生活へシフト  
農林水産業ベース=AIの影響の少ない生活  
⇒中山間地域での生活レベル拡充へ  
地方活性化 継続発展のカギ

図表 11 シンギュラリティへの展望



# おまけの ぎゃぐ 執筆時のお笑い場面

NHK 聞き逃しサービスからの書き起こし  
夜中に苦勞したこと

- ① 2015.9/10 9時(2) 4/6 (2) 9/15 増見(2) (4/6) 1/4
- ② NHK 2/21 (2) 初対面
- ③ 秋田県人 秋田県物産 秋田県物産
- ④ 小生 2-26 (2) 2/26 (2) 秋田県物産
- ⑤ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑥ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑦ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑧ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑨ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑩ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑪ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑫ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑬ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑭ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑮ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑯ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑰ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑱ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑲ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産
- ⑳ 秋田県物産 秋田県物産 秋田県物産

私: 「♪この～字、なんて字、読めない字・・・」  
よめはん「♪あんたがじぶんでかいたでしょ・・・」  
私: 「♪きお～くのむこうに～ きえ～ているでしょう♪」



ありがとうございました。  
今後ともよろしくお願ひします。